



加地伸行 (かじ のぶゆき)

1936年、大阪生まれ。京都大学文学部卒業。大阪大学名誉教授。文学博士。専門は中国哲学史。著書に『中国論理学史研究』『中国人の論理学』『中国思想からみた日本思想史研究』『儒教とは何か』『孔子』『家族の思想』など多数。

## 2018年度開講日

10月18日 (木)

11月15日 (木)

12月13日 (木)

2019年

1月17日 (木)

2月21日 (木)

3月21日 (木)

時間は各回とも

14:00~15:30

場所：漢字ミュージアム多目的室

講座は、各回違うテーマで、全6回。連続講座ではありません。ご自身の都合に合わせて、受講してください。

※テキストは各自でご用意ください。  
※欠席等による返金はできません。

**複数回受講される方は、  
「年パス」の購入をお勧めします。**

講座の申込みは、電話または券売受付で！

申込み・問い合わせ先  
電話：075-757-8686  
www.kanjimuseum.kyoto

漢検 漢字博物館・図書館

儒教は宗教というより、単なる論理道徳として理解されがちだ。古い家族制度を支える封建的思想という暗いイメージもつきまとう。しかし、その本質は死と深く結びついた宗教であり、葬儀など日本人の生活の中に深く根を下ろしている。本講座では、死という根本の問題から儒教を問い直し、その宗教性を指摘する。そして孔子以前に始まる歴史をたどりながら、現代との関わりを考える。

『儒教とは何か』(中公新書)より

聴講料

各回 1,500円

(入館料込)

年パスお持ちの方

各回 800円

# 「儒教とは何か」 加地伸行先生の講座



講座のテキストは『論語』増補版(講談社学術文庫)を使用します。各自、書店等でご購入のうえ、ご参加ください。

定員90名(先着順)

聴講料

早期一括申込み割引

2018年10月18日まで

入館料込 8,000円

年パスと同時申込み 6,500円

(年パスお持ちの方 4,000円)

